

事 務 連 絡
令和 7 年 12 月 2 日

各 都 道 府 県 消 防 防 災 主 管 課 }
東京消防庁・各指定都市消防本部 } 御中

消 防 庁 予 防 課

NTT 固定電話網の IP 化に伴う消防機関へ通報する火災報知設備の接続
回線に係る対応について

NTT 東日本株式会社及び NTT 西日本株式会社（以下「NTT」という。）の固定電話網が令和 17 年度を目途にアナログ電話回線※¹から IP 電話回線※²へ段階的に移行する予定とされています。

これを踏まえ、NTT から、一般社団法人日本火災報知機工業会宛てに別紙 1 のとおり、今後、消防法施行令（昭和 36 年政令第 37 号）第 23 条の消防機関へ通報する火災報知設備（以下「火災通報装置」という。）を新設又は更改する場合には、防火対象物の関係者に対し、IP 電話回線を使用するように周知依頼を行った旨、消防庁予防課宛てに別紙 2 のとおり連絡があったところです。

つきましては、執務上の参考とされるとともに、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対し、この旨周知していただきますようお願いいたします。なお、IP 電話回線に火災通報装置を接続する場合は、「消防法施行規則の一部を改正する省令及び火災通報装置の基準の一部を改正する件の運用上の留意事項について（通知）」（平成 28 年 8 月 3 日付け消防予第 240 号）を参考としてください。

※1 メタル設備を利用した加入電話

※2 インターネットプロトコルを用いて音声伝送を行う電話回線（光回線電話及びひかり電話）

2025 年 12 月 2 日

一般社団法人 日本火災報知機工業会 御中

NTT 東日本株式会社
NTT 西日本株式会社

メタル回線から光回線等へのサービス移行に伴う周知のお願い

NTT 東日本・NTT 西日本 が提供している、メタル設備を利用した加入電話については、利用の減少や老朽化した設備の維持限界などにより、2035 年頃までにはサービスレベルの維持が困難な状況を迎えます。このような変化の中、メタル設備を利用した加入電話について、代替サービス（光回線電話、ワイヤレス固定電話、ひかり電話※）に段階的に移行することで、引き続きお客さまが安心して固定電話サービスをご利用いただける環境を維持したいと考えています。具体的な加入電話の終了時期については、エリア単位に段階的な終了を予定しており、計画がまとまり次第、速やかにお知らせいたします（詳細は別添のとおり）。

つきましては、光設備がご利用いただけるエリアにおいて、今後、消防機関へ報知する火災報知設備（以下、火災通報装置）を新規に設置もしくは更改をする際には、メタル設備を利用した加入電話ではなく、光設備を利用した光回線電話もしくは、ひかり電話※をお使いいただきますよう、貴工業会及び会員企業様を通じて火災通報装置の関係者への周知をお願いしたいと存じます。

※ ひかり電話のご利用には別途、光回線のご契約が必要です。

なお、光設備がご利用いただけないエリアにおいては、今後、貴工業会と連携させていただき、ワイヤレス固定電話を用いた火災通報装置の品質確認に係る検証を行ってまいります。

貴工業会のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本件についてご質問等ございましたら、NTT 東日本・NTT 西日本の営業担当者、または以下のメーリングリストまでお問い合わせください。

・メーリングリスト：telephone_transfer-ml@east.ntt.co.jp

2025 年 12 月 2 日

総務省消防庁
予防課 御中NTT 東日本株式会社
NTT 西日本株式会社

メタル回線から光回線等へのサービス移行に伴う周知のお願い

NTT 東日本・NTT 西日本 が提供している、メタル設備を利用した加入電話については、利用の減少や老朽化した設備の維持限界などにより、2035 年頃までにはサービスレベルの維持が困難な状況を迎えます。このような変化の中、メタル設備を利用した加入電話について、代替サービス（光回線電話、ワイヤレス固定電話、ひかり電話※）に段階的に移行することで、引き続きお客さまが安心して固定電話サービスをご利用いただける環境を維持したいと考えています。具体的な加入電話の終了時期については、エリア単位に段階的な終了を予定しており、計画がまとまり次第、速やかにお知らせいたします（詳細は別添のとおり）。

つきましては、光設備がご利用いただけるエリアにおいて、今後、消防機関へ報知する火災報知設備（以下、火災通報装置）を新規に設置もしくは更改をする際には、メタル設備を利用した加入電話ではなく、光設備を利用した光回線電話もしくは、ひかり電話※をお使いいただきますよう、NTT 東日本・NTT 西日本から一般社団法人日本火災報知機工業会及び会員企業様を通じて火災通報装置の関係者への周知を別紙 1 のとおり依頼しましたのでお知らせいたします。

※ ひかり電話のご利用には別途、光回線のご契約が必要です。

なお、光設備がご利用いただけないエリアにおいては、今後、一般社団法人日本火災報知機工業会と連携し、ワイヤレス固定電話を用いた火災通報装置の品質確認に係る検証を行う予定としております。

貴庁のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本件についてご質問等ございましたら、NTT 東日本・NTT 西日本の営業担当者、または以下のメーリングリストまでお問い合わせください。

・メーリングリスト：telephone_transfer-ml@east.ntt.co.jp

審査 25-630 【261031】

K25-03033 【2611-2711】



消防庁様
日本火災報知機工業会様

メタル設備を用いた加入電話サービス (固定電話)終了のご案内

2025.10

NTT東日本・NTT西日本

1. サービス移行について

光ブロードバンド・モバイルサービスの普及・拡大を背景に、メタル設備を利用した加入電話については、利用の減少や老朽化した設備の維持限界により、2035年頃までにはサービスレベルの維持が困難な状況を迎えます。

このような変化の中、メタル設備を利用した加入電話について、**光・モバイルを用いたサービスへの移行**を段階的に実施することで、**引き続きお客様が安心して固定電話をお使いいただける環境を維持したい**と考えています。また、**お客様のご要望に応じて、光ブロードバンドサービスも積極的にご提供することで、ブロードバンドの普及拡大を推進してまいります。**

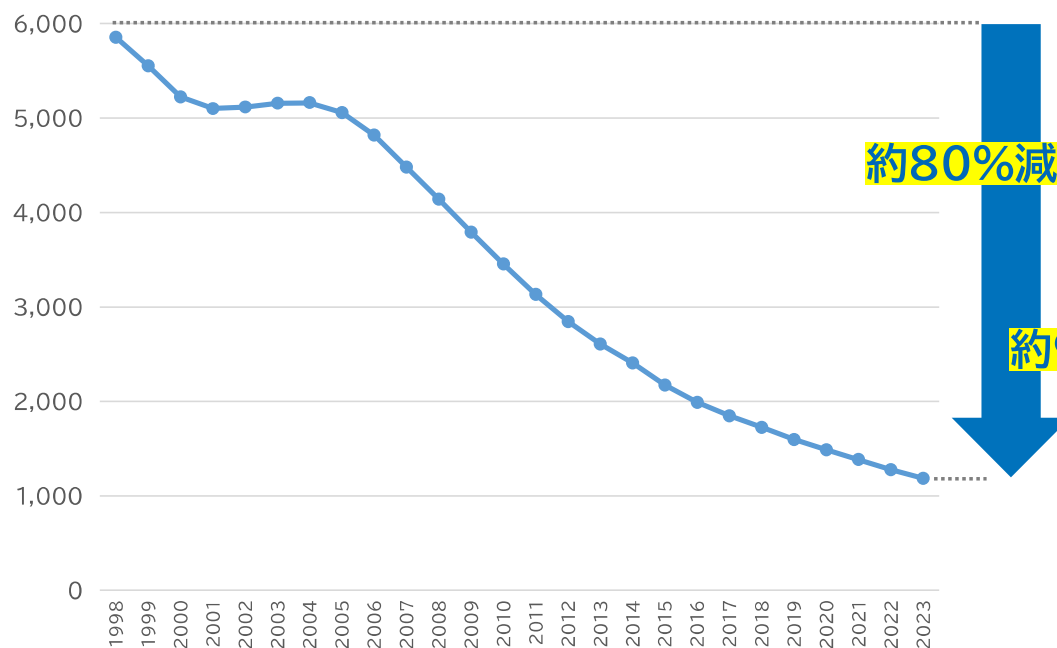
サービス移行にあたり、**加入電話(メタル)を現在ご利用のお客様が代替サービスや光ブロードバンドサービスをご利用される際は、工事費等の初期費用は無償※**とするとともに、十分な周知期間を設け、丁寧なご案内に努めることで、**極力、お客様にご負担、ご不便をおかけしないよう進めてまいります。**

(参考)加入電話(メタル)を取り巻く環境の変化(1/2)

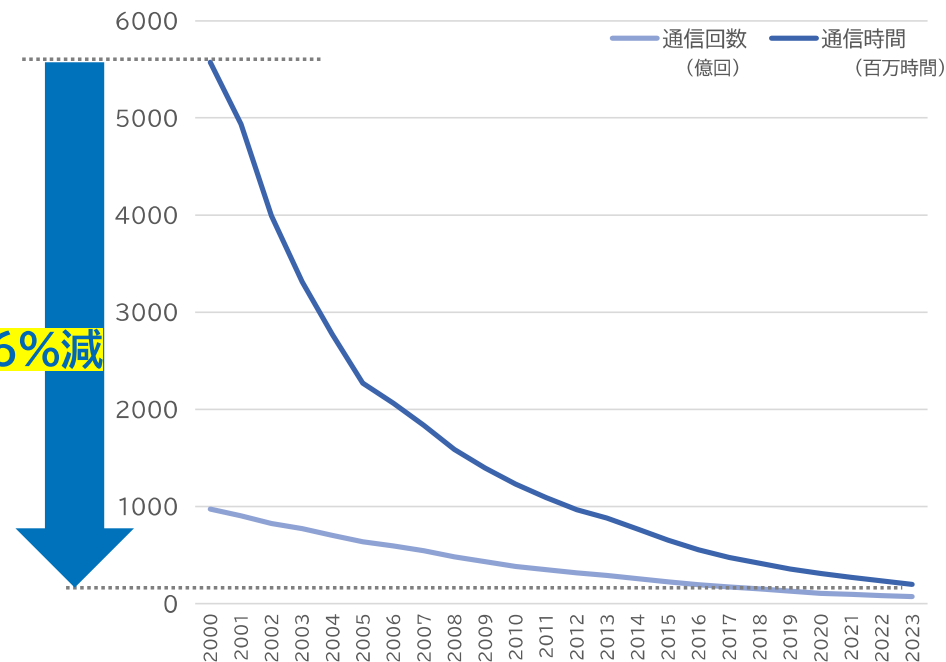
- NTT東西がメタル設備で提供している加入電話の利用は、ピーク時に比べて大幅に減少

- ✓ 契約者数: **80%減少** ※対1998年度
- ✓ 通話時間: **96%減少** ※対2000年度

加入電話(メタル)の契約者数(万契約・加入)の推移

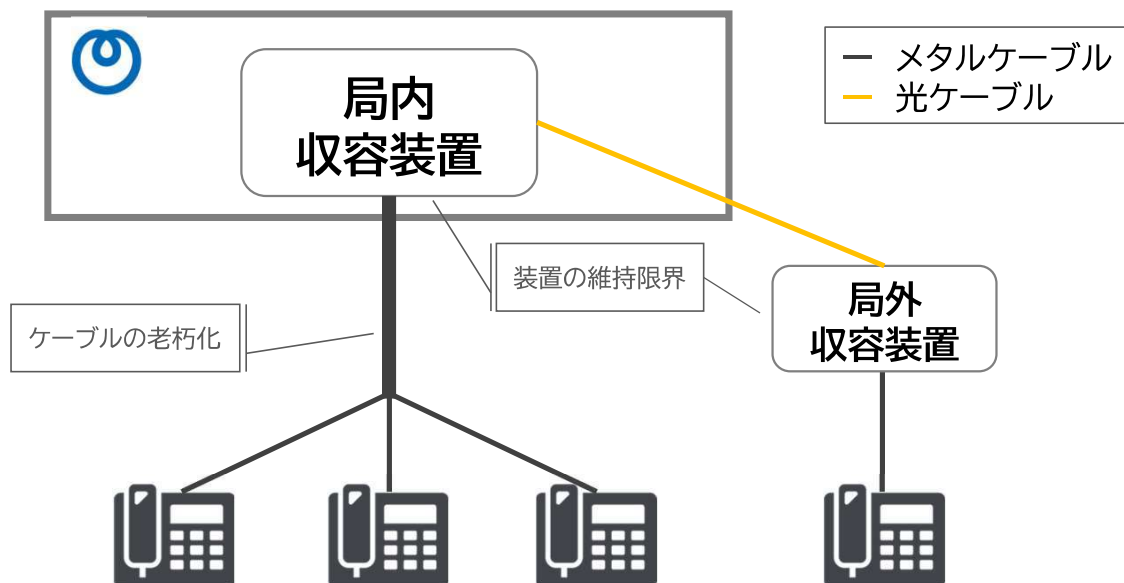


加入電話(メタル)の通信回数・時間の推移



(参考)加入電話(メタル)を取り巻く環境の変化(2/2)

- メタル設備(メタル収容装置とメタルケーブル)は**2035年頃には維持限界**を迎え、設備更改には多大なコストが必要であり、国民負担(ユニバーサルサービス基金等)を増大させる可能性がある
- また、IP技術等が主流となる中、メタル設備に係る技術者や関連メーカーの技術者の確保が困難であるため、コストをかけたとしても**現在のサービスレベルの維持は困難**であり、お客様への安定的なサービス提供に支障をきたす虞がある



メタルケーブル・局内収容装置の老朽化の事例



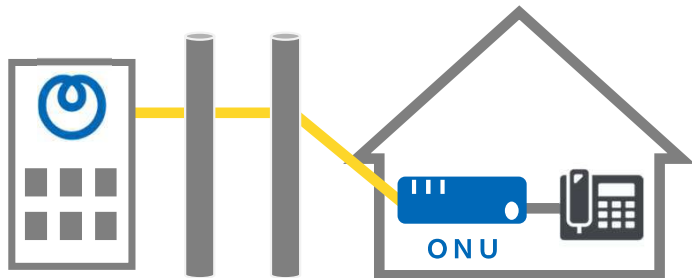
局外収容装置老朽化の事例 (RT-BOXサビ、倒木等)



2. 今後の固定電話サービス(代替サービス)

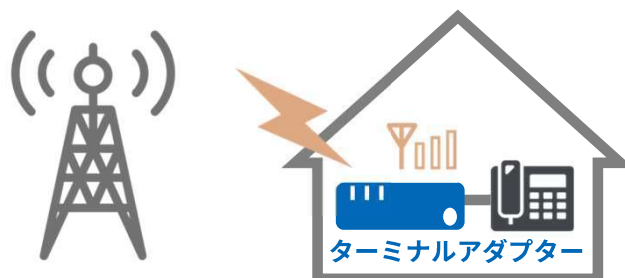
- 加入電話(メタル)の代替サービスとして、光回線電話/ワイヤレス固定電話/ひかり電話を提供※1、2、3
お客様の利用環境やご要望に応じて、代替サービス※4、5、6をご案内
- 移行にあたってはお客様からのお申込み・工事が必要(移行に係る初期費用は無償※7【次頁】)

光回線電話



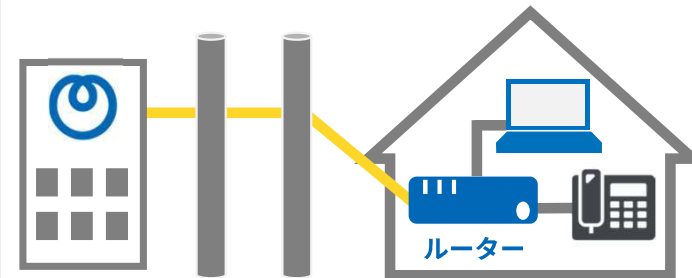
光ファイバーによる固定電話サービス

ワイヤレス固定電話



モバイル網を活用した固定電話サービス

ひかり電話※8



光ファイバーによるBB+固定電話サービス

※1 光回線電話は、10月1日より全国の光提供エリアで提供開始予定

※2 ワイヤレス固定電話については、制度・準備が整い次第、全国で提供開始予定

※3 モバイル網固定電話についても、今後の制度検討状況等を踏まえ、代替サービスとしての提供を検討

※4 サービス提供エリアであっても、サービスがご利用いただけない場合があります

※5 停電時には、無停電電源装置(UPS)等をご準備いただくことでご利用可能です

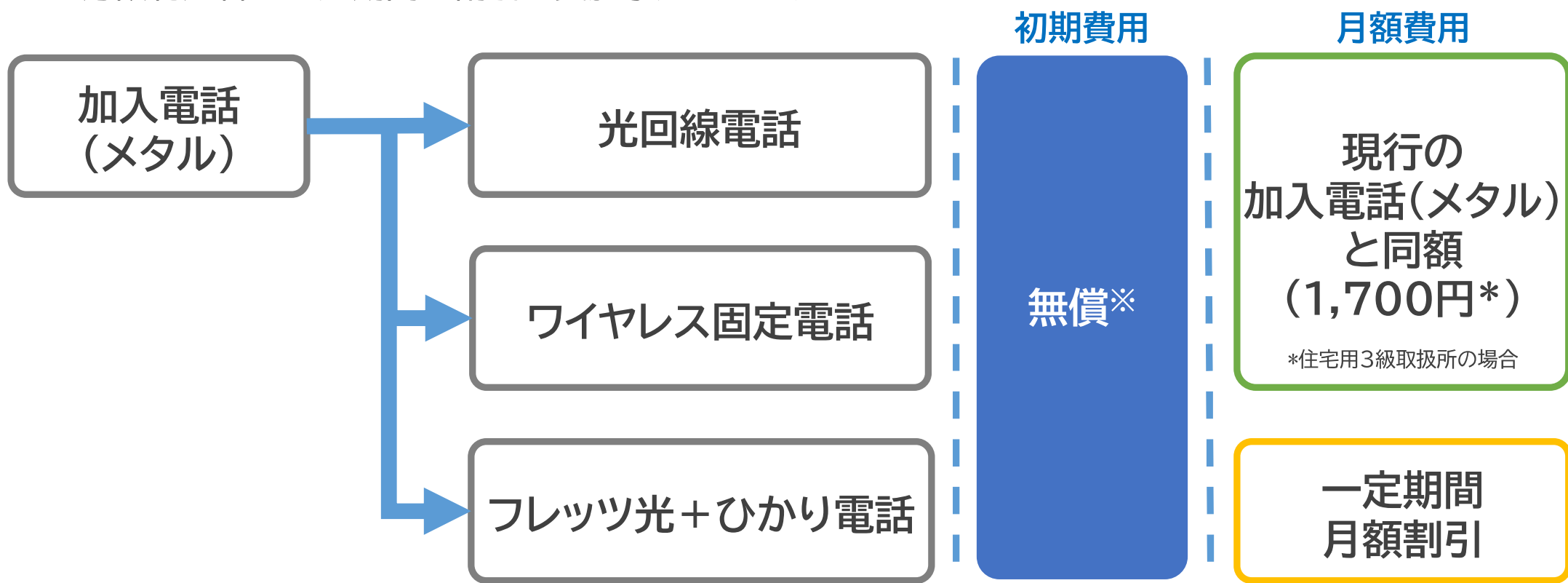
※6 一部接続できない番号があります(詳細は、当社HPをご確認ください)

※7 適用条件については、当社HPをご確認ください

※8 フレッツ光/光コラボレーションモデルをご利用中またはご利用希望の方

(参考)移行にあたってのお客様負担軽減施策

- 加入電話(メタル)をご契約中(休止中含む)のお客様が**代替サービスへ移行する初期費用は無償※**
(光回線電話/ワイヤレス固定電話については10月1日より実施、フレッツ光+ひかり電話については準備が整い次第開始)
- 加入電話(メタル)から移行するタイミングでフレッツ光を新たにご契約いただいたお客様については、月額利用料の一定期間の割引も実施予定(詳細は検討中。準備が整い次第開始)



※適用条件については、当社HPをご確認ください

(参考)光回線電話/ワイヤレス固定電話への移行費用

- サービス移行にあたり、お客様へご負担をおかけすることの無いよう、**加入電話(メタル)契約者(休止中の契約者含む)が光回線電話/ワイヤレス固定電話のお申込みをされた場合は、移行に係る初期費用を無償化※1**

■初期費用が無償となるご注文例

- ①現在加入電話(メタル)をご利用中のお客様が光回線電話/ワイヤレス固定電話へ移行する場合
- ②現在加入電話(メタル)をご利用中のお客様がお引越し先で光回線電話/ワイヤレス固定電話をご利用いただく場合
- ③加入電話(メタル)を休止中のお客様が光回線電話/ワイヤレス固定電話を新たにご利用される場合

■光回線電話/ワイヤレス固定電話の初期費用

	通常のコ金額(税抜)	加入電話(メタル)から移行される場合
契約料	800円	無償※1
工事費	20,000円※2 (内訳) 基本工事費7,500円 交換機等工事費1,000円 屋内配線工事費9,400円 回線終端装置工事費2,100円	

※1 適用条件については、当社HPをご確認ください

※2 標準的な工事の例になります

(参考)ブロードバンドサービスへの移行費用

- お客様のご要望に応じて、電話サービスとあわせて**光ブロードバンドサービスも積極的にご提供**
- その際には、サービス移行にあたってのお客様負担の軽減、利便性向上の観点から、加入電話(メタル)の契約者(休止中の契約者含む)の**フレッツ光・ひかり電話の初期費用無償化**等の施策を実施するとともに、**月額費用についても、一定期間の割引等のサービス**を実施していく予定

■フレッツ光・ひかり電話の初期費用・月額費用

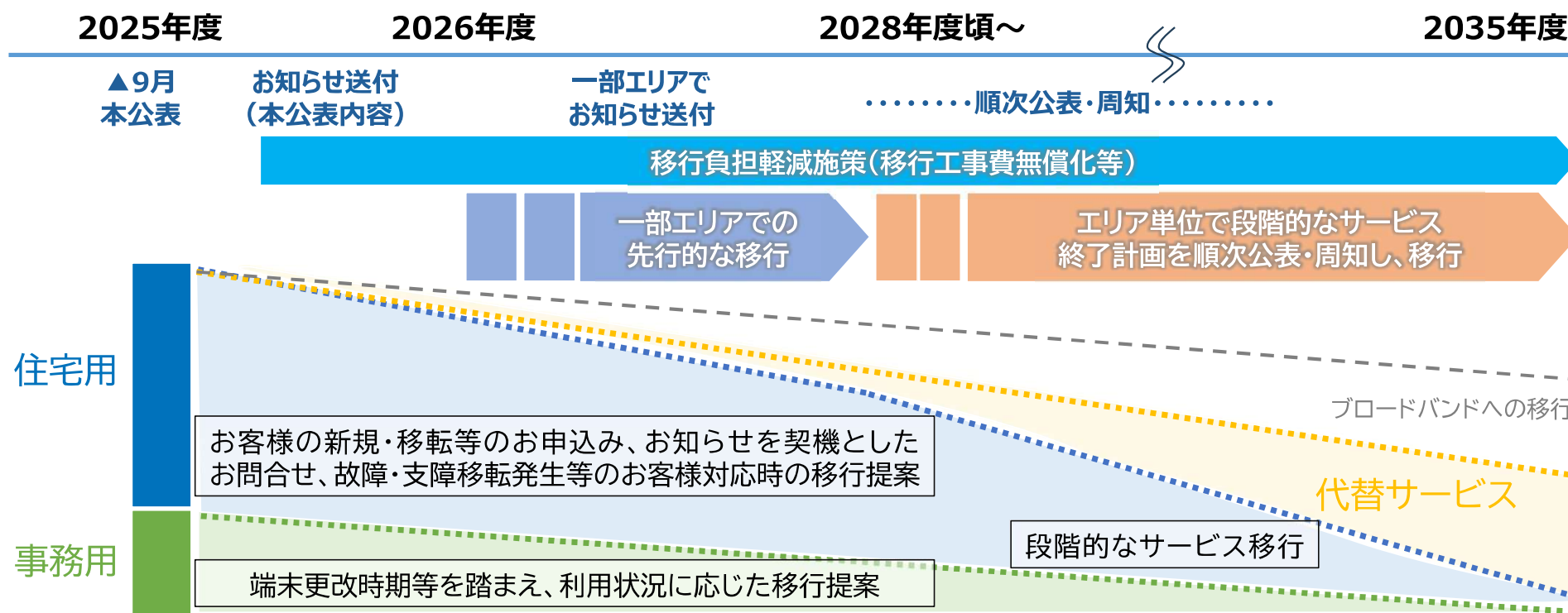
	通常の金額(税抜)	加入電話(メタル)から移行される場合
契約料	800円	無償※2
工事費	23,000円※1 (内訳) 基本工事費7,500円 交換機等工事費2,000円 屋内配線工事費9,400円 回線終端装置工事費2,100円 同番移行工事費2,000円	
月額費用	5,900円/月※3 (内訳) フレッツ 光ネクスト(最大概ね1Gbps)※4 5,400円/月(戸建てのお客様) ひかり電話500円/月	一定期間割引等(詳細検討中)

※1 標準的な工事の例 ※2 適用条件については、当社HPをご確認ください ※3 プロバイダサービス月額利用料が別途必要となります

※4 技術規格上の最大値であり実効速度ではありません。インターネットご利用時の速度は、端末機器の仕様などお客さまのご利用環境や回線の混雑状況などによって低下します。

3. サービス移行のステップ

- 代替サービスへの移行は、まずは、お客様の新規・移転等のお申込み、お知らせを契機としたお問合せ、故障・支障移転発生等の**お客様接点をとらえて、代替サービスへの移行提案を実施**
- 法人のお客様には、**端末更改タイミング等を踏まえ、利用状況に応じた移行提案を実施**
- 一部エリアでの先行的な移行におけるお客様対応状況等を踏まえ、エリア単位で段階的なサービス終了計画を順次公表・周知し、移行提案を実施**

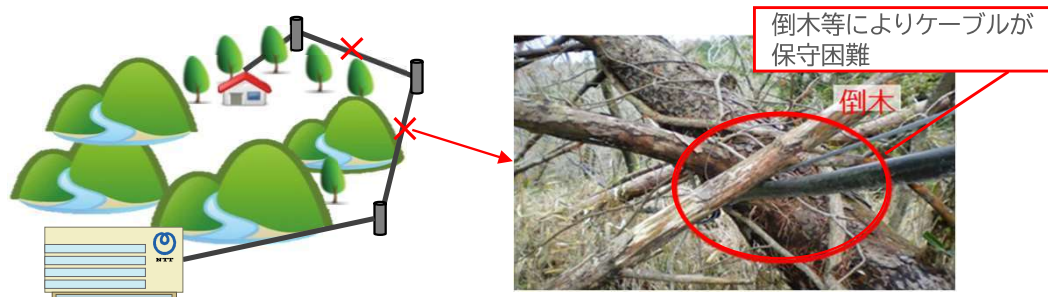


(参考)先行実施エリアにおける提供終了・移行のイメージ

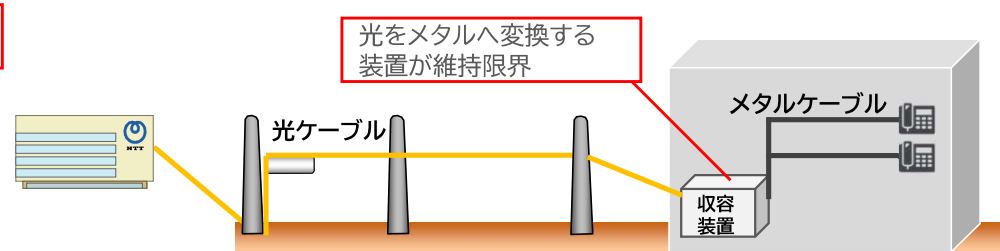
- 既に老朽化が進み設備更改が急務となっている一部エリアや、被災・支障移転等でメタル設備の再敷設が必要となったエリアにおいては、**先行的に代替サービスへの移行対応を実施**
- 計画的に対象エリアの設定を行う場合(設備老朽化等)、当該エリアでは、**複数回の周知(書面送付等)から一定期間経過後に、加入電話(メタル)の新規受付停止及びサービス終了を予定**
- **被災・支障移転等エリアでは、サービス復旧時にお客様周知の上、加入電話(メタル)でなく、代替サービスを提供**
- 先行実施エリアでのお客様対応状況等を踏まえ、**将来予定する全国での段階的なサービス移行計画を具体化**

■対象エリア

例1)メタル設備老朽化、技術者減/遠距離で保守に支障があるエリア



例2)局外収容装置の維持限界を迎えているエリア(都市部含む)

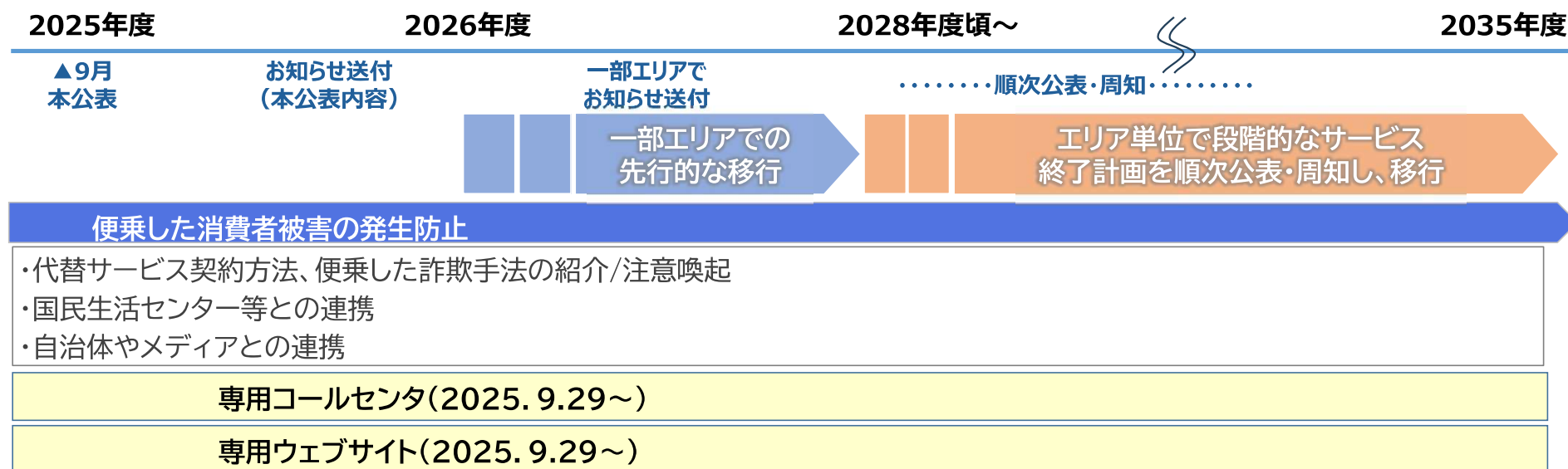


例3)被災・支障移転等でメタル設備の再敷設が必要となったエリア



4. 消費者被害防止のための取組み

- 消費者被害の防止に向けて、全てのお客様に対して様々な手段(本公表の概要について書面等でお知らせ、国民生活センターや自治体、メディアとの連携等)を用いて**便乗した詐欺被害への注意喚起**等を実施
- 特にお客様にご留意いただきたい点は
 - ✓ 代替サービスでも**現在ご利用中の電話機はそのままご利用可能**
 - ✓ 移行にあたってはお客様からの**お申込み・工事が必要**(移行に係る**初期費用は無償**)
 - ✓ エリアごとのサービス終了時期は、**NTT東西より書面等でお知らせ**
- 本日(9/29)より、専用ウェブサイト・専用コールセンタを開設しておりますので、不審に感じた場合は、専用ウェブサイトにてご確認くださいか、**NTT東西までお問合せください**(連絡先は最終頁)



5. 加入電話(メタル)基本料の料金改定

- 利用の減少や物価の上昇、設備の老朽化が進む中、**2035年の移行完了までの間、加入電話(メタル)の安定的な提供にあたって、**
 - 老朽化したメタル設備や線路敷設基盤(電柱・管路等)の通話品質や信頼性確保に向けた保全・更改対応
 - 過去の災害経験を踏まえた事前災害対策(設備冗長化、水防対策、電力設備増強等)、激甚化・巨大化する災害の復旧対応
 - 労働人口の減少、人件費や物価の上昇が進む中、メタル設備等の保全・更改や災害対応に必要となる人員の採用・育成等を通じたサステナブルな体制維持・構築(協力会社の体制維持・構築を含む)
- 等が必要となることを踏まえ、**2026年4月より加入電話(メタル)の基本料の改定を実施※**
- 代替サービスである**光回線電話/ワイヤレス固定電話については、基本料は改定しない(現行の加入電話と同額)**

※代替サービスをお申込みいただいても、その提供が技術的に困難な場合は、加入電話(メタル)を現行料金で提供

■料金改定額

	現行			改定後	
住宅用	加入電話(メタル)	1,700円	+200円	1,900円 (+200円)	
	光回線電話/ ワイヤレス固定電話	1,700円	据え置き	1,700円	
事務用	加入電話(メタル)	2,500円	+300円	2,800円 (+300円)	
	光回線電話/ ワイヤレス固定電話	2,500円	据え置き	2,500円	

()内は光回線電話・ワイ固との差額
※3級局の場合